

令和4年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市新橋コミュニティハウス
対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人 中川コミュニティグループ
実施日	令和4年12月7日、令和5年3月14日、令和5年6月6日
点検方法	・施設内の巡視点検を行うとともに、報告書を基に運営者にヒアリングを実施した。
講評	・施設及び設備の保守・点検のほか、日常的に施設内も整理整頓が行われており、合築の地域ケアプラザと調整を図りながら、適切な維持管理が行われている。 ・自主事業については、多彩な企画で事業を展開し、幅広い年齢層が参加している。参加費の設定も適切であり、自主事業収入が計画より大幅に上回り、経費を抑えながら多くの利用者呼び込んでおり、健全経営の大きな要因となっている。
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

(様式17)

業務点検結果シート(令和4年度総括)

施設名 横浜市新橋コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	—
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	コロナ前(H30年度)を基準として、R4年度の利用者は51%と、コロナ前の状況には回復していないが、前年度比120%と、回復の兆しが見られる。
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正に執行されている。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	—
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	新型コロナ対策を行ったうえで、利用者ニーズを踏まえた創意工夫のある事業を実施。経費収支も適正である。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正である。
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	計画に沿って適正に管理している。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適正に実施している。随時区へ報告をしている。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正に管理している。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	意見、ニーズを適宜把握し、丁寧に対応している。
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	適正に対応している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	良好に運営している。
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	目標達成へ向けた積極的な取組みが見受けられる。
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	館内への掲示や備え付け等により情報提供している。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	適正に対応している。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正に整備している。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正に整備している。
		消防計画の作成・提出状況	適正に対応している。
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	加入している。
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	適正に実施している。
本市重要施策への実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適正に実施している。	
随時	コミュニティハウス委員会、利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	事業報告書のとおり
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	大きな案件はなし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	新型コロナウイルス感染症拡大防止による利用制限等
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	・地域ボランティアも交えて、3年ぶりにミニ縁日やありがとうまつりを開催するなど、地域コミュニティとの連携を深めている。		なし